

自治体の取組

クレジット
活用
あり

事業者



宇都宮市

栃木県宇都宮市旭1丁目1-5

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/>

担当者からのコメント

市民の皆様がご自宅で太陽光発電を利用して削減したCO₂排出量をとりまとめて、クレジット化し、事業者等に販売します。さらに、クレジットの販売による収益は、環境活動を行う学生団体への支援に使います。環境行動の好循環を生み出す取組となっています。

宇都宮市 環境部環境政策課 主事 北條 裕明



プロジェクトのイメージ

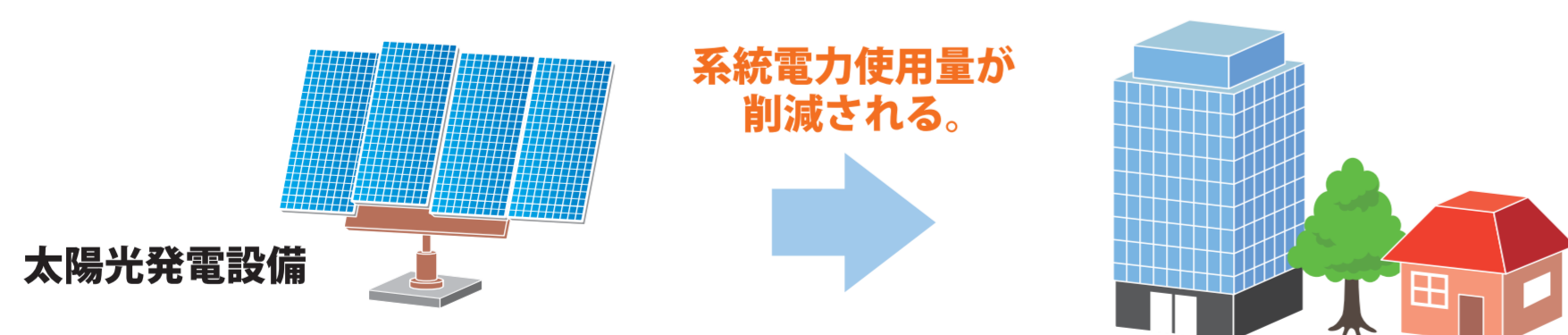
EN-R-002 太陽光発電設備の導入

【削減方法】太陽光発電設備を導入することにより、系統電力等の使用量を削減する。

ベースライン



プロジェクト実施後



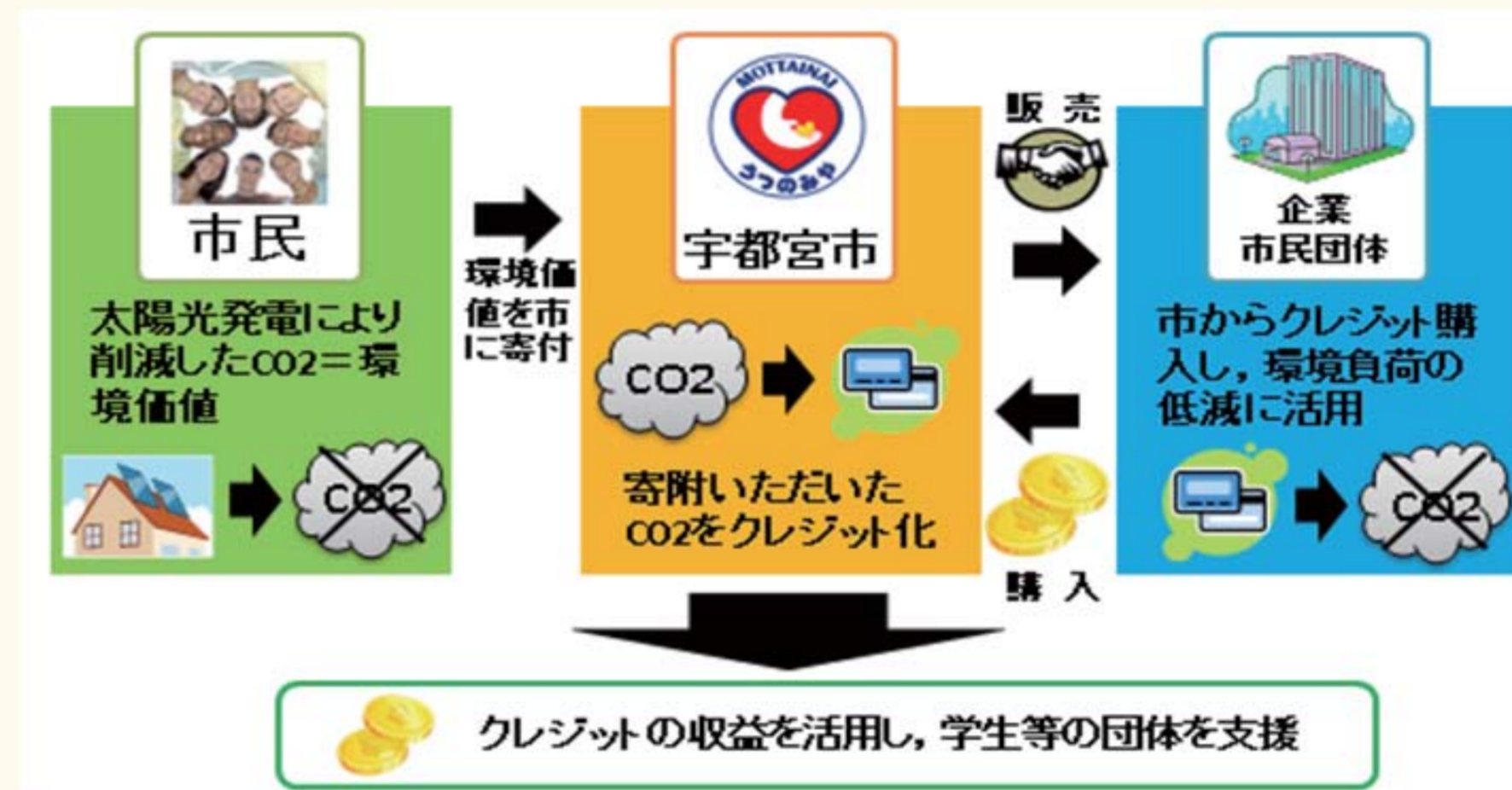
住宅における太陽光発電設備の導入

J-クレジット創出

宇都宮市内の戸建住宅に設置された太陽光発電システムにより、CO₂削減量を毎年約540 t ずつ増やせる見込みです。

プロジェクトのポイント

このプロジェクトは、市民による太陽光発電活動から、事業者の環境行動を促進します。さらに、クレジットの収益を使って地域の環境保全活動を担う若い人材を育成し、市全体に環境行動の好循環を生み出しています。



クレジットの販売で得た収益を活用して、学生団体等が、地域の環境問題の解決に向け提案・実践する活動を支援しています。



CO₂削減を意識した住宅の模型づくり (ライフスタイルの環境デザインとCO₂削減量の可視化)



採集した虫の「食う・食われる」関係作りを学び、自然保護の大切さ、引いては生物多様性保全の理解につなぐ

2014年12月時点